



報道機関各位

令和5年11月11日

福井県健康福祉部健康医療局保健予防課
担当者 野村、木村
電話番号 0776-20-0351
県庁内線番号 2626、2271

細菌性赤痢の発生について

1 概要

令和5年11月10日、県内の医療機関から、患者から赤痢菌を検出した旨、届出があり、患者の健康状態、行動等についての調査を実施した。

2 患者等の状況

- ① 患者：県内在住の男性 1人
症状：下痢があったが、回復してきている。

初診日	便検査	
	便検査開始	赤痢菌確認
11/6	11/6	11/10

- ② 接触者の健康状況
1人症状なし。(1人に対し検便実施)

3 発生に伴う対応

- ① 本人の健康状態、行動および喫食状況を調査
② 衛生教育の実施
③ 自宅等の消毒の指示
※原因については、現在調査中です。

4 細菌性赤痢の発生状況

		令和3年	令和4年	令和5年 (全国は10月29日現在)	備考
全国	届出数(人)	7	16	35	去年同期：14
福井県	届出数(人)	0	0	2	去年同期：0

5 細菌性赤痢について

- ・病原体：赤痢菌
- ・潜伏期間：1日～5日
- ・主な症状：全身の倦怠感に伴う発熱、腹痛、水様性下痢を呈する。

6 県民の皆さまへ

[予防方法]

細菌性赤痢の主な感染経路は経口感染です。感染予防にあたり、次のことに気をつけましょう。

- ①食事前やトイレの後には石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
②よく火を通したものを、調理後なるべく早く食べましょう。
③海外旅行の際、生もの、生水は避けましょう。
腹痛、下痢および発熱等の体調不良の時は、早めに医療機関を受診してください。